

# 雕龍

## 四庫禁毀書電子版

全文検索(一字検索)ができる

雕龍の《四庫禁毀書》の特徴：

『四庫禁毀書』は『四庫全書』の編纂中に部分破棄と完全に破壊された書籍である。その中には集部本が大半を占めており、この部分は本当に中国文化の真髄です。その次は史部の本ですが、廃棄する重点は遼事（峠に入る前の満州と漢の関係）と南明史の著作にあり、抹消、廃棄、そしてその歴史的事実を改ざんしようとした。経部、子部および叢書の一部の本も、廃棄の狂乱の影響を免れることができなかった。

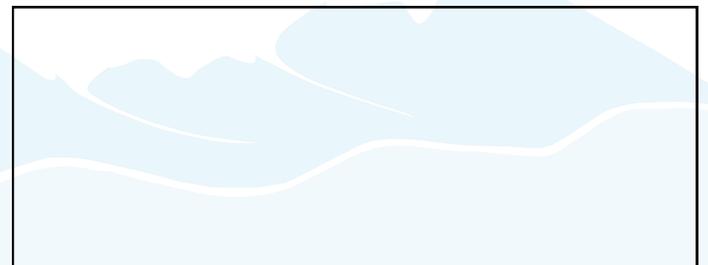


この『四庫禁毀書』は姚観元の『清代禁毀書目』、孫殿起の『清代禁書知見録』、雷夢辰の『清代各省禁書彙考』と陳乃乾の『索引式的禁書総録』で影印した書籍が主な対象範囲である。清王朝のすべての禁止された本のコレクションではなく、清王朝の乾隆帝以降、各種禁止された小説や劇曲なども収録していなかった。収録した禁毀書は、主に刻本、活字本、抄本であり、石印本、影印本、原版版の写本は適宜に収録しており、標点本は収録していません。全体は以前四庫分類で配列している。経部収書16種；史部収書157種；子部収書59種；集部収書402種。

2021年10月から発売開始

発売価格：275,000円(税込)

販売代理店様



発売元

有限会社凱希メディアサービス

info@kaixi.co.jp <http://www.kaixi.co.jp>

Tel:052-759-5586 FAX:052-759-5587